



平成20年7月10日 県政記者クラブ/岐阜経済記者クラブ/都道府県記者クラブ同時資料配付		
担当課	担当者氏名	電話番号
(財)岐阜県産業経済振興センター デザインセンター デザインセンター長	野田 豊	058-277-1081

## オリベデザインセンター「飛騨の家具」産地プロジェクト

### 「自分で使う家具展」の開催

財団法人岐阜県産業経済振興センターでは、平成19年度にデザイン商品の開発支援として行った「飛騨の家具」産地プロジェクトの発表展示会を「松屋百貨店銀座店 デザインギャラリー1953」で開催します。産地ブランドのイメージ向上と企業ビジネスの成長を目的に開発支援した商品は、ツール(座椅子)や机など生活に身近で長く使える定番アイテムで、「飛騨の家具」の特徴である伝統の技と高度な加工技術を背景に、日本を代表するデザイナー6名が「自分で使う家具」というモノづくりの原点と言えるテーマに挑んだものです。今回、発表展示会を市場アピール力の高い会場で開催することで、一般消費者、バイヤー、メディア、オピニオンリーダー層に対し、飛騨の家具の魅力と商品の持つメッセージ性の高さを強かにアピールします。

#### 記

- 1 タイトル 岐阜県オリベデザインセンター「飛騨の家具」産地プロジェクト  
「自分で使う家具展」
- 2 会 期 平成20年7月16日(水)～8月11日(月)午前10時～午後8時  
最終日は午後5時閉場・入場無料
- 3 会 場 松屋百貨店銀座店 7階 デザインギャラリー1953  
住所：東京都中央区銀座3-6-1  
「デザインギャラリー1953」は、日本デザインコミッティーが松屋百貨店銀座店内にて運営する展覧会場。
- 4 主 催 日本デザインコミッティー、(財)岐阜県産業経済振興センター
- 5 出品企業 (有)雉子舎(きじや)、日進木工(株)(にっしんもっこう) 飛騨産業(株)(ひださんぎょう)
- 6 参加デザイナー 日本デザインコミッティーに所属する6名のデザイナー  
岩崎 信治(いわさき しんじ)、川上 元美(かわかみ もとみ)、佐藤 卓(さとう たく)、  
原 研哉(はら けんや)、松永 真(まつなが しん)、面出 薫(めんて かおる)  
別紙「デザイナープロフィール」参照
- 7 出品商品 木工家具6種  
別紙「商品一覧」参照

#### 財団法人岐阜県産業経済振興センター デザインセンター事業概要

県内地場産業の活性化を目的に企業の商品企画力やプロダクトデザイン力を高めるための支援機関。国内外の実績あるデザイナーやマーケティング専門家等を活用し、企業内人材育成と新商品開発に実践的に取り組むスキームが特徴です。また、開発商品のプロモーション面での企業支援にも取り組んでおり、今回の発表展示会の開催もその一環です。

## デザイナープロフィール

デザイナー名	経歴・受賞歴等
岩崎 信治	<p>経歴：1930年 東京生まれ。1956年 東京芸術大学図案科（現デザイン科）卒。1958年-1959年 ジェトロ派遣留学、ドイツ・ウルム造形大学プロダクト専攻。1955年-1991年 GK インダストリアルデザイン研究所（現GKデザイン機構）を共同設立、副所長就任。1993年-2001年 岡山県立大学デザイン学部教授</p> <p>主な仕事：2000年 岡山フロント・リニュアル計画、1956年-1985年 ヤマハ・モーターサイクル</p> <p>受賞歴：1955年 毎日デザインコンペ特選1席受賞、1980年 米国トップフォルム賞</p> <p>講師歴等：東京芸術大学、武蔵野美術大学、慶應義塾大学、女子美術大学。日本インダストリアルデザイナー協会名誉会員。日本デザイン学会会員</p>
川上 元美	<p>経歴：1940年 兵庫県生まれ。1964年 東京芸術大学美術学部卒。1966年 同大学院美術研究科修士課程修了。1966年～1969年 アンジェロ・アンジャロッティ建築事務所（ミラノ）勤務。1971年 川上デザインルーム設立、現在に至る。日常ワークとして、クラフト、プロダクト・デザイン、家具、空間、環境デザインなどの仕事を手がけている。また、各地方産業や人材の育成にも従事している。現在、多摩美術大学、金沢美術工芸大学、神戸芸術工科大学、客員教授。</p> <p>受賞歴：日本インテリア・デザイナー協会協会賞、アメリカ建築家協会（AIA）主催、インターナショナル・チェア・デザインコンペティション1席、毎日デザイン賞、国井喜太郎産業工芸賞、土木学会・田中賞、横浜まちなみ景観賞、グッドデザイン賞金賞、IF賞等</p> <p>著書：「雅致 - 川上元美の家具」（六耀社）、「川上元美 - 人と技術をつなぐデザイン」（アムズ・アーツ・プレス）</p>
佐藤 卓	<p>経歴：1979年 東京芸術大学デザイン科卒業。1981年 同大学院修了、株式会社電通を経て、1984年 佐藤卓デザイン事務所設立。</p> <p>主な仕事：「ニッカ・ピュアモルト」の商品開発から始まり、「ロツテミントガムシリーズ」「ロツテキシトリールガム」「明治おいしい牛乳」「NTTドコモ P701id、P702id」等の商品デザインを手掛けるほか、「金沢 21 世紀美術館」「国立科学博物館」等のシンボルマークデザイン、NHK 教育テレビ「にほんごであそぼ」の企画及びアートディレクション、大量生産品をデザインの視点で解剖する「デザインの解剖」プロジェクトなどを手掛ける。また、東京ミッドタウンにある 21 21 DESIGN SIGHT のディレクターを務める。</p> <p>著書：「デザインの解剖」シリーズ（美術出版社）、「クジラは潮を吹いていた。」（トランスアート）等。</p>
原 研哉	<p>経歴：1958年 岡山県生まれ。1983年 武蔵野美術大学大学院デザイン専攻修了。同年 日本デザインセンター入社、現在同社代表。2003年より武蔵野美術大学教授。</p> <p>主な仕事：長野オリンピック開・閉会式プログラム、AGF「MAXIM」、EXPO2005 愛知公式ポスター、梅田病院サイン計画、松屋銀座リニューアル、集英社新書、無印良品アートディレクション、森ビルVI、NTT「らくらくホンベーシック」などのデザインを行う。一方で、日常にデザインの未来資源を探る「RE-DESIGN」（2000）人間の感覚を探求する「HARTIC」（2004）ハイテク繊維の潜在力を表現する「SENSE-WARE」（2007）などの展覧会を制作、独自の視点を展覧会として表現してきた。</p> <p>受賞歴：世界インダストリアルビエンナーレ大賞、毎日デザイン賞、ADC グランプリ、亀倉雄策賞、原弘賞など、内外の受賞多数。</p> <p>著作：デザイン活動ととらえて現代のアクチュアルな問題をデザインの視点から批評。著書「デザインのデザイン / Designing Design（岩波書店）」はサントリー学芸賞を受賞、中国、韓国、台湾、英語に翻訳され世界に多数の読者を持つ。</p>

<p>松永 真</p>	<p>経 歴：1940年 東京生まれ。1964年 東京芸術大学美術学部デザイン科卒。資生堂宣伝部を経て、1971年 松永真デザイン事務所設立。</p> <p>主な仕事：資生堂のサマー・キャンペーン、一連の平和ポスターから、ベネッセ、ISSEY MIYAKE、国立美術館などのCI計画。スコッティ、カンチューハイ、国際コンペ優勝の仏たばこジダン、資生堂ウーノのパッケージデザインなどがある。そのほかドローイングや彫刻、モニュメントまで広範囲なクリエイティブ活動を行う。ワルシャワ、ニューヨークなど国内外の大規模な個展も多く、ニューヨーク近代美術館、ヴィクトリア・アルバート美術館他、世界各国74カ所の美術館などに多くの作品が永久保存。</p> <p>受賞歴：東京ADC賞、毎日デザイン賞、ワルシャワ国際ポスタービエンナーレ金賞・名誉賞、芸術選奨文部大臣新人賞、日本宣伝賞・山名賞、紫綬褒章、亀倉雄策賞など受賞多数。AGI会員、N.Y.ADC会員、東京ADC委員、JAGDA理事、日本デザインコミッティー理事。</p>
<p>面出 薫</p>	<p>経 歴：1950年、東京生まれ。東京芸術大学大学院修士課程を修了。住宅照明から建築照明、都市・環境照明の分野まで幅広い照明デザインのプロデューサー、プランナーとして活躍するかたわら、市民参加の照明文化研究会「照明探偵団」を組織し、団長として精力的に活動を展開中。</p> <p>主な仕事：東京国際フォーラム、JR 京都駅、せんだいメディアテーク、六本木ヒルズ、中国中央電視台などの照明計画を担当。国際照明デザイン大賞、日本照明賞、日本文化デザイン賞、毎日デザイン賞などを受賞。</p> <p>講師歴等：現在、ライティングプランナーズアソシエーツ代表、武蔵野美術大学教授、東京芸術大学、東京大学などの非常勤講師。日本建築学会、北米照明学会、都市環境デザイン会議、日本デザインコミッティなどの会員。</p> <p>著 書：「建築照明の作法」TOTO出版、「世界照明探偵団」鹿島出版会、「都市と建築の照明デザイン」六耀社など。</p>

## 商品一覧

企業名	デザイナー名	商品画像	サイズ
日進木工(株)	岩崎 信治		W390 × D290 × H410
日進木工(株)	川上 元美		340 × H585 (H410)
(有) 雉子舎	佐藤 卓		350 × H300
飛騨産業(株)	原 研哉		W540 × D550 × H350
(有) 雉子舎	松永 真		W400 × D250 × H385
日進木工(株)	面出 薫		W900 × D500 × H590